

2023 年度 前期

留学生教育・支援センター

日本語プログラム「上級Ⅱ」シラバス一覧

科目名	曜日・校時	担当者	ページ
上級Ⅱ 総合 C	火 1・2	古本	… 1
上級Ⅱ 総合 D	金 1・2	永井	… 2

2023年度 前期	曜日・校時	火曜日・1校時、2校時	コマ数	2コマ
授業科目	上級Ⅱ総合C			
担当教員名	古本 裕美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) 社会問題や専門的な話題について、詳細、流暢、かつ分かりやすく説明ができる。(2) 別の視点も示しながら、裏付けのある意見を論理的に述べるができる。(3) 相手に配慮しながら助言や交渉ができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

教科書で習った語彙・表現、話題展開の方法を用いて、主に話す練習をします。授業で扱った話題の中から、日本人学生に尋ねてみたいものを選んでインタビュー調査を行い、その結果を分析してから発表をします。また、理解しやすい日本語を発音するためと即座に日本語で応答する力をつけるためにシャドーイングの練習もします。

		1校時	2校時
第1週	4/11	オリエンテーション、アイスブレイク	左同、口頭試験(1)
第2週	4/18	第1課「好きな映画・ドラマ・本」詳細に説明する	左同
第3週	4/25	第2課「年中行事」インフォーマルな話し方で紹介する	左同
第4週	5/9	第3課「困った状況」相手に配慮しながら説明と助言をする	左同
第5週	5/16	第4課「不満」相手に同調したり別の視点を提示したりする	左同、シャドーイング(1)テスト
第6週	5/23	第6課「図表」社会の動きを具体的な数値を用いて説明する	左同
第7週	5/30	インタビュー調査(1) 計画	インタビュー実施、結果分析
第8週	6/6	結果発表	総括
第9週	6/13	第7課「ステレオタイプ」別の視点を提示しながら意見を述べる	左同、シャドーイング(2)テスト
第10週	6/20	第8課「就職活動」聞き手に分かりやすい段落構成で説明する	左同
第11週	6/27	第9課「労働意義」相手の意見を受容してから反論や反駁をする	左同
第12週	7/4	第10課「環境問題」別の可能性を提示・反論して意見を述べる	左同
第13週	7/11	インタビュー調査(2) 計画	インタビュー実施、結果分析
第14週	7/18	結果発表	総括、シャドーイング(3)テスト
第15週	7/25	第11課「犯罪」抽象度の高い表現を使って現代社会の問題を説明したり、それに対する自分の意見を述べたりする	左同
第16週	TBA	口頭試験(2)	

教科書・教材等	『日本語超級話者へのかけはしーきちんと伝える技術と表現ー』(スリーエーネットワーク) 4/18(火)までに長崎大学生協や Amazon.co.jp などにて上記教科書を購入してください。
成績評価の方法・基準等	(1) 宿題:50% (2) シャドーイング:15% (3) 口頭試験:5% (4) 授業への参加度:30% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行、家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2023年度前期	曜日・校時	金曜日・1校時、2校時	コマ数	2コマ
授業科目	上級Ⅱ総合D			
担当教員名	永井 智香子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	<p>1. 日本の高度経済成長期に関するテレビ番組を教材として視聴することを通じて、日本語の語彙を増やし、文法の復習をする。</p> <p>2. 日本の高度経済成長とは何か。また、そのときに誕生したものとその進化について知る。さらに、高度経済成長期にさまざまな分野で功績を残した日本人について知る。</p> <p>3. 日本語の書き言葉を使って書く力をあげる。</p>			
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む(このシラバスは変更の可能性あり。最終的なものは授業初日に配布予定)</p> <p>授業の進め方①前週の復習の小テスト②その日のトピックについての説明と意見交換③語彙の確認④番組視聴⑤番組内容確認⑥書き言葉を使って視聴した番組の内容についてまとめる。</p>				
第1週	4月14日	オリエンテーション ウォーミングアップ 書き言葉の練習		
第2週	4月21日	回転寿司の誕生		
第3週	4月28日	カラオケの誕生		
第4週	5月12日	電卓の誕生		
第5週	5月19日	日本のトイレの変遷		
第6週	5月26日	炊飯器の誕生		
第7週	6月2日	新幹線の誕生		
第8週	6月9日	高度経済成長の光と影		
第9週	6月16日	日本初のコンビニを作った鈴木敏文		
第10週	6月23日	醤油を世界に広めたキッコーマンの茂木友三郎		
第11週	6月30日	リケジョのパイオニア 米沢富美子		
第12週	7月7日	日本に洋食と食べ放題を広めたシェフ 村上信夫		
第13週	7月14日	未定		
第14週	7月21日	ニッカウキスキー創業者 竹鶴政孝		
第15週	7月28日	映画『三丁目の夕日』視聴 ぶ意見交換と総まとめ		
教科書・教材等	プリント教材			
成績評価の方法・基準等	<p>小テスト40% 書き言葉を使ってまとめたもの30% 授業への取り組み10% レポート20%</p> <p>注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>			
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p><u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u></p> <p>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>			
備考(準備学習等)	<p>私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。</p>			